

平成 28 年度 12 月補正予算（経済局関係部分）の概要

1 趣旨

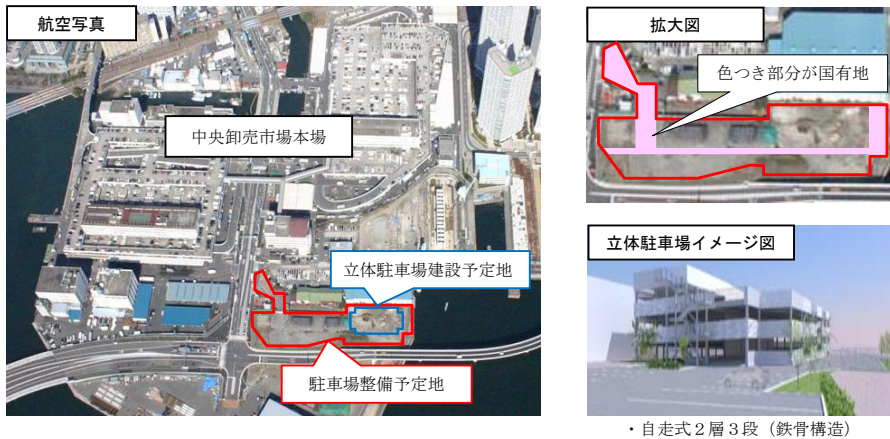
横浜市中央卸売市場の再編・機能強化に伴う本場の駐車場整備については、整備工事を 28 年度中に実施し、29 年 3 月に完成する予定でしたが、国有地取得に遅れが生じています。

この駐車場整備は、南部市場の本場への統合に伴う配送・従業員車両の増加及び本場水産棟の低温化改修工事に伴う駐車スペースの減少に対応し、不足する駐車場を整備するものであり、用地取得後直ちに工事を開始する必要がありますが、工事期間が翌年度に渡るため、債務負担行為の設定を行います。

2 工事の概要

敷地規模：約 7,000 ㎡（うち国有地約 2,000 ㎡）

駐車形態：立体駐車場 約 220 台（乗用車）、平面駐車場 約 50 台（トラック及び乗用車）



3 国有地取得が遅れた理由

用地の取得に先立ち、当該地の分筆作業などのため、周辺用地との境界確認を実施しましたが、境界点の位置や面積値の調整、水域境界の確認及び修正に時間を要したこと等の理由により、国有地の位置や面積の確定が遅れ、その結果、取得が遅れているものです。

4 補正の概要

国有地取得の遅れに伴い、工事期間が翌年度に渡るため、横浜市中央卸売市場費会計において、新たに債務負担行為の設定を行います。

事 項	期 間	限度額
横浜市中央卸売市場本場立体駐車場整備工事請負契約の締結に係る予算外義務負担	平成 29 年度	610,000 千円

※債務負担行為補正に合わせて、28 年度に計上している工事費の一部について、減額補正（▲392,000 千円）を行います。

5 今後のスケジュール（予定）

	28 年度				29 年度			
	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月	4～6 月	7～9 月	10～12 月	1～3 月
28 当初 予算時	用地取得 (8 月)	●	工事 (8 月頃～3 月)	●	供用開始 (4 月～)	●		
12 月 補正時			用地取得 (1 月)	●	工事 (3 月頃～11 月)	●	供用開始 (12 月～)	●